



平成23年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年9月6日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 グリーncross
コード番号 7533 URL <http://www.green-cross.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日

(氏名) 青山 明
(氏名) 百嶋栄一

TEL 092-521-6561

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年4月期第1四半期の業績(平成22年5月1日～平成22年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年4月期第1四半期	1,354	△2.9	25	△27.4	30	△23.0	11	9.7
22年4月期第1四半期	1,394	—	35	—	39	—	10	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年4月期第1四半期	2.57	—
22年4月期第1四半期	2.35	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年4月期第1四半期	5,294	3,084	58.3	715.99
22年4月期	5,463	3,167	58.0	735.37

(参考) 自己資本 23年4月期第1四半期 3,084百万円 22年4月期 3,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年4月期	—	0.00	—	21.00	21.00
23年4月期	—	—	—	—	—
23年4月期(予想)	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年4月期の業績予想(平成22年5月1日～平成23年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,999	0.4	130	△7.2	132	△8.3	67	△2.6	15.69
通期	6,279	0.8	407	1.2	420	1.7	204	△8.2	47.50

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年4月期1Q 4,512,640株 22年4月期 4,512,640株

② 期末自己株式数 23年4月期1Q 205,040株 22年4月期 205,040株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年4月期1Q 4,307,600株 22年4月期1Q 4,307,600株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、新興国を中心とする海外の景気回復を背景に、輸出の増加や企業収益の下げ止まり等、回復の兆しがみられたものの、内需への波及による自律回復への動きには至らず、先行き不透明な状況で推移致しました。

当社が関係する安全機材業界及びサインメディア業界におきましては、公共投資の減少や民間工事の低調な推移、内需の低迷等により、厳しい市場環境となっております。

このような状況のもと、当社は、環境問題に対する社会的な意識の高揚の中で、地球や人に優しい環境対応型のエコ商品等へのニーズの多様化・高度化の進行を新たな需要創造への機会と捉え、コアスキルとするサインメディア事業におきまして、エコプリントシステム及びサインメディア戦略推進システム等を活用した提案型営業による市場領域の拡大・広域化を推進致しました。また、安全へのレンタルニーズに専門の位置から応えるグリーンレンタル事業におきまして、西日本を網羅する37拠点ネットワーク網を活用のもと、環境対応型安全機材用品やNETIS商品等の開発及び販売強化並びに販路の拡大・深耕に注力致しました結果、当第1四半期の売上高は1,354百万円（前期比2.9%減）、営業利益は25百万円（前期比27.4%減）、経常利益は30百万円（前期比23.0%減）、四半期純利益は11百万円（前期比9.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は5,294百万円となり、前事業年度末に比べ169百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金の減少314百万円、土地の増加148百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は2,209百万円となり、前事業年度末に比べ85百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形の減少117百万円、短期借入金の増加300百万円、未払法人税等の減少167百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、当第1四半期純利益11百万円の計上と配当金の支払い90百万円等により、前事業年度末に比べ83百万円減少し3,084百万円となり、自己資本比率は前事業年度末の58.0%から58.3%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年4月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成22年6月10日に公表致しました業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しましては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況について著しい変化がないと認められるため、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる四半期貸借対照表及び四半期損益計算書に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,406	617,084
受取手形及び売掛金	1,353,156	1,394,300
商品及び製品	611,262	594,600
レンタル品	425,649	458,838
原材料及び貯蔵品	108,789	106,988
その他	130,010	150,601
貸倒引当金	△25,000	△29,000
流動資産合計	2,906,274	3,293,414
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	312,997	307,734
土地	1,318,253	1,170,089
その他(純額)	53,218	54,703
有形固定資産合計	1,684,469	1,532,527
無形固定資産		
のれん	1,079	1,439
その他	149,796	121,579
無形固定資産合計	150,876	123,018
投資その他の資産		
投資有価証券	238,874	235,720
その他	392,831	359,877
貸倒引当金	△79,260	△81,034
投資その他の資産合計	552,445	514,563
固定資産合計	2,387,790	2,170,110
資産合計	5,294,064	5,463,524

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年7月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,063,683	1,207,204
短期借入金	500,000	200,000
未払法人税等	11,466	179,416
賞与引当金	42,000	135,000
その他	232,095	213,616
流動負債合計	1,849,245	1,935,236
固定負債		
長期未払金	360,605	360,605
固定負債合計	360,605	360,605
負債合計	2,209,850	2,295,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,266	697,266
資本剰余金	662,208	662,208
利益剰余金	1,829,929	1,909,303
自己株式	△100,277	△100,277
株主資本合計	3,089,128	3,168,501
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,913	△818
評価・換算差額等合計	△4,913	△818
純資産合計	3,084,214	3,167,682
負債純資産合計	5,294,064	5,463,524

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年5月1日 至 平成21年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)
売上高	1,394,693	1,354,857
売上原価	835,029	808,474
売上総利益	559,663	546,383
販売費及び一般管理費	524,003	520,484
営業利益	35,660	25,898
営業外収益		
受取利息	744	746
受取配当金	1,379	1,310
雑収入	2,022	3,020
営業外収益合計	4,147	5,077
営業外費用		
支払利息	118	409
営業外費用合計	118	409
経常利益	39,689	30,566
特別利益		
固定資産売却益	139	—
特別利益合計	139	—
特別損失		
ゴルフ会員権売却損	857	—
特別損失合計	857	—
税引前四半期純利益	38,971	30,566
法人税、住民税及び事業税	11,000	6,800
法人税等調整額	17,865	12,680
法人税等合計	28,865	19,480
四半期純利益	10,105	11,086

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。